

三条別院のご案内

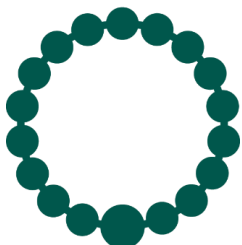
MONTHLY NEWSLETTER FROM
SANJO-BETSUIN 2026. 9

Tel 0256-33-0007 E-mail sanjo-betsuin@wing.ocn.ne.jp HP <https://sanjobetsuin.or.jp>

三条別院に想う

白鳥 みのり 氏

(第15組本龍寺、新潟県民藝協会会長)



子供の頃、お取越の帰りに買ってもらった「ぼっぼ焼き」を楽しみにお参りしていた別院にて、7月11日、新潟県民藝協会の総会および記念講演会を開催いたしました。

記念講演の講師には、富山県南砺市・大福寺の住職であり「となみ民藝協会」会長を務める太田浩史さんをお招きしました。当日は、太田さんが自家用車に満載してご持参くださった約60点もの民藝品が旧御堂に並び、まさに「旅する民藝館（太田さん命名）」と呼ぶにふさわしい素晴らしい空間となりました。

並べられた民藝品は、作られた時代も場所も素材も様々でありながら、どこか共通する“親しさ”をたたえたものばかり。参加者の中には、普段民藝に触れる機会がほとんどないという方も多くいらっしゃいましたが、太田さんのお話に耳を傾けるだけでなく、休憩時間には実際に手に取り、思い思いの感想を語り合う温かなひとときとなりました。太田さんも準備の段階から「この会場でよかった、素晴らしい空間になりました」と目を輝かせて喜んでくださいました。

「民藝」というと、古くから続く伝統技術による品物というイメージを持たれがちですが、100年前にこの言葉が生まれた当時は、むしろ非常に先進的な思想でした。講演の中で太田さんは「作者の名前や技法、値段といった『知識』を一度横に置き、『直観』によってまず目の前の事物と出会う」という民藝の視点を語られていました。この民藝のあり方は、情報が溢れる現代において、さらに重要性を増していると考えています。

私自身はまだ民藝論を語る立場になく、ましてやお寺に生まれながら得度もせず逃げ回ってきた身で、真宗の教えとの共通項を口にするのも憚られます。それでも、「一部の天才や名人が作る『上手物』に美しいものがあるのは当然だが、名もなき人々が無心で重ねる日々の仕事（下手物）の中にこそ、健やかで豊かな美が宿る」という視点は、私にとっても大きな救いのように感じられるのです。

個人・法人会員を募集しております。ご興味のある方はぜひお気軽にご連絡ください！ niigata.mingei@gmail.com / 080-2085-5850



○次回の「三条別院に想う」は、

雲井 一久 氏（東京教区真照寺、2026年人生講座講師）よりご執筆いただきます。

【今月のトピック記事】
秋彼岸会・人生講座にお参りください
公式LINEを始めました！▼（3画）



9月10月 ピックアップ

基本どなたでもお参りいただけます。
詳しくはホームページ及び案内チラシをご覧ください。
行事報告は基本はホームページで別院だよりでは不定期で行います。



▼秋の別院奉仕研修（おみがき・境内地清掃）

2026年9月13日（日）、10月13日（火）、10月19日（月）

9時から12時、午後からの定例法話にもご参加ください。

第1回の法話は『両眼人』輪読会、第2回は武田 真 氏による「無為信寺の歴史」です。各開催日の5日前までに、別院宛に電話・FAX・メールで担当：松浦までご連絡ください。詳しくは案内チラシをご参照ください。

▼秋彼岸会

2026年9月24日（木）～26日（土）

6：00 晨朝 6：30 人生講座（質疑応答含め約60分）

人生講座

24日：今泉 温資 氏（往生人舎主宰）

25日：梅澤 未有 氏（第1組光照寺）

26日：新田 顕光 氏（第17組光照寺）

彼岸会

24日：速夜 園一実 氏（東京教区第1組圓照寺）

講題「親鸞と〈悪〉の関心領域」

※2019年芹沢俊介氏による公開講座「親鸞で考える相模原障害者殺傷事件」を踏まえてお話しいただきます。

25日：日中・速夜：同 上

26日：日中 武樋 隆如 氏（第14組蓮光寺）

▲花園一実氏プロフィール 1982年生まれ。真宗大谷派圓照寺住職。日本大学芸術学部卒業、大谷大学大学院博士後期課程満期退学。親鸞仏教センター研究員を経て、現在、東京教区教学館主幹。東本願寺真宗会館発行『Sein』の編集や、『月刊同朋』（東本願寺出版）連載の仏典マンガ『帰り道で話そうよ』の原案なども手掛ける。

▲人生講座テーマは「私にとって大切なもの」。

▲朝食として三条別院×Bakery & Sweets coronet（三条市本町）の特別コラボパンを配布します。

▲三条市健康づくり課・食育推進室による「共食（きょうしょく）」を通じたコミュニケーションの促進の一環として、希望者は旧御堂にてパンと牛乳を食べます。

▲彼岸会は、二昼夜法要として執行。25日の永代経の後、お斎（精進カレー1,000円でお代り自由）を用意いたします。要予約。

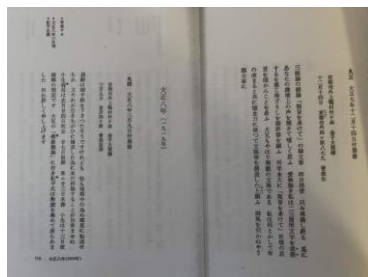
▲秋彼岸期間中書院にて三条別院所蔵の掛軸を中心とした御虫干し展を開催します（9：00～16：00）。



【今泉 温資氏】



【花園 一実氏】



【両眼人テキスト】



【武田 真氏】

▼定例法話

9月13日（日）13時30分から15時

『両眼人』輪読会（別院列座と一緒に曾我量深・金子大榮往復書簡を読む）
輪読会テキスト：『両眼人』（春秋社）曾我量深と金子大榮の往復書簡集

1982年初版で新刊本は在庫切れのため、毎回該当箇所をコピーして用意します。1909（明治42）年から1943（昭和18）年までの書簡集で、若き日の曾我・金子両師の葛藤等も語られています。越後を代表する念仏者たちの真摯なやりとりから、真宗の教えを学んでいきたいと思います。

10月13日（火）・11月13日（金）

武田 真氏（第23組無為信寺住職）

1回目「無為信寺の歴史」

2回目「香樹院釈徳龍」

12月13日（日）輪読会

2027年2月13日（土）・3月13日（土）輪読会

4月13日（火）山口 昭彦氏（本山内事部非常勤嘱託）

「東本願寺の報恩講について」（仮）

5月13日（木）輪読会

6月13日（日）安藤 弥氏（同朋大学教授）

▼御命日のつどい

藤岡 正典氏（佐渡組浄願寺）御文三帖目第六通「願行具足」

2026年9月28日（月）10時から12時（勤行、法話、座談）

法話テーマー蓮如上人の『御文』に聞く

本堂にて日中法要、その後旧御堂で法話・座談会の場を開いております。
なお前日（27日）はお逮夜法要を13時30分よりお勤めしております。

◆会場 三条別院 本堂・旧御堂

◆お勤め（御命日 日中法要）

文類偈 行四句目下

念仏讃 淘五

和讃 回り口 次第六首

回向 願以此功德

◆今後の講師一覧

10月 八田 裕治・摩矢子氏（第17組浄福寺）

11月 本多 智之氏（第18組永傳寺）

12月 塚本 智秀氏（第18組等運寺）

▼公式LINEを始めました

行事のご案内・報告のために公式LINEを始めました。2026年の「朝の人生講座」の動画記録の更新状況なども逐一お知らせしますので、登録をお願いします。なお、【1日目高尾 崇瑛氏】【2日目大谷 尚子氏】【3日目雲井 一久氏】【4日目大藤 起磨氏】（編集集中）の法話をそれぞれYouTubeチャンネルで聞くことができます。講師の許可を得て可能な限り法話を記録・配信いたします。なお、参拝されることを前提に職員が作業を行っておりますので記録しきれない場合があることをご了承ください。





▼御正忌団体参拝の意見募集中！

参加者数の減少・燃料費等の高騰により本年の御正忌団参は中止が決定しておりますが、来年の11月21日から28日の本山御正忌報恩講の別院団体参拝の日程等見直しに向けて、アンケートを実施しております。どなたでもご回答いただけます（無記名可）。ご関心のある方は左記QRコードよりご回答いただけます。



【佐賀枝 夏文 氏】

【お取り越し報恩講の準備が始まります】

「お取り越し報恩講のご案内」は9月10日頃崇敬区内の寺院に発送予定です。おみがき奉仕団（前掲）も9月から始まります。ぜひ参拝をご計画ください。

▼報恩講の講師について

佐賀枝 夏文 氏（大谷大学名誉教授）

11月5日、6日 13:00～13:50

桂 春蝶 氏 落語「鏡の中の親鸞～『歎異抄』より」

11月7日、8日（7日 12:50～14:20、8日 13:10～14:40）

【宗祖親鸞聖人御誕生850年立教開宗800年慶讃特別事業】

釈徹宗氏（相愛大学学長）監修の創作落語。

あらすじ 執筆活動だけでなく、生きることそのものに悩める文豪・太宰治が不思議な夢をみる。夢に登場したのは念仏者・親鸞とその弟子・唯円。

「善人なおもって往生とぐ、いわんや悪人をや」「さるべき業縁の催せば、いかなる振る舞いもすべし」自力とは、他力とは、念仏とは？苦悩する太宰に、親鸞が伝えた救いのことばとは……。

▼報恩講儀式作法講習会

安藤 栄寿 氏（第21組勝樂寺、元本山定衆）

①2026年10月6日（火）13時から15時

②2026年10月19日（月）18時から20時

お取り越し報恩講の内陣出仕・退出の作法を中心とした講習会です。お取り越しに参勤したことのない方も、この機会にぜひ一緒に学びましょう。

その他の講座案内&随時募集中

○別院声明教室

夜の部（18時～20時） 昼の部（15時～17時）

昼の部講師 別院列座 夜の部講師 倉井 光弥氏（中越11組養泉寺）

9月15日（火）・10月2日（金）・10月23日（金）・11月17日（火）・

12月14日（月）（全5回）

昼の部は赤本（正信偈草四句目下念讃洵三）、日常法務、夜の部は正像末和讃の繰読みです。日程は同朋会館のチラシをご覧ください。

○別院書道教室（東友会）

【毎月第2、第4水曜日 18時30分～20時】

講師 木原 光威 氏（新潟県書道協会理事） 月謝3,500円（テキスト代含）



【桂 春蝶 氏】



【内陣で儀式作法講習】



【昨年の奉仕研修の様子】

○有志の会庭講 [毎月 13 日]

ご一緒に別院のお庭を整備しませんか？ 毎月 13 日 10 時から、午後は定例法話を聴聞します。1 月と 8 月は休会です。

冒頭での 9 月・10 月のピックアップでもお伝えしましたが、9 月 13 日(日)と 10 月 13 日(火)の庭講の活動は、秋の別院奉仕研修(おみがき・境内地清掃)に合わせて開催をさせていただきます。どなたでもご参加できますので、応募用紙にご記入のうえお申込みください。お待ちしております。

○有志の会花講

花講は別院の立花を、有志の会は別院行事に併せた奉仕活動や季節ごとの懇親会を行っております。

○別院奉仕研修について

【奉仕研修冥加金】

1 人あたり半日(午前または午後) 500 円、1 日 1,000 円

1 泊 2 日は上記の冥加金に順じて半日 500 円で計算する。

【その他実費でいただくもの】

①講師謝礼 列座によるお内仏のお給仕・法話は研修冥加金に含まれる。

②シーツ等クリーニング代 1,200 円(業者の価格が値上がりのため)

③食事代 その他ご要望等ご相談承ります。

○団体参拝及び諸殿拝観について

列座が諸殿拝観などを行います。日程等お気軽にご相談ください。

○フードバンクを継続募集中

—8 月の別院フードドライブにご協力いただいた御寺院・御門徒—

匿名含め多くの方々にご協力いただき御礼申し上げます。次回引き取り予定日は 9 月 24 日(木)です。

○訃報

三条別院責任役員の金子俊郎氏が 7 月 31 日にご逝去されました。金子氏にはお取り越し奉讃会の会長を長く務めていただき、2022 年から責任役員として護持運営に多大なるご尽力を賜りました。謹んで哀悼の意を表します。

編集後記

お盆も過ぎ、気が付けば 8 月もう終わろうとしている。我が家の小学生たちはこの編集後記を執筆しているまさに今日、2 学期の始業式のため、38 日ぶりに登校している。夏休み始まったの、ついこの間ではなかったか…？

それはさておき、お盆と人生講座が終われば、秋彼岸、そしてお取り越し報恩講に向けた準備がいよいよ本格的になってくる。ついこの間修正会が勤まったと思っていたら、1 年が半分以上終わっている……。しかし、秋彼岸やお取り越しは待つてはくれない。てんやわんやする前に、効率的にこなしていこう。

そういえば昨夜、今日が始業式の我が家の小学生たちは、夏休みの宿題のまさにラストスパートだった。なんでもっと早く終わらせなかったんだ……とそのときは思ったものだが、明日は我が身、私自身そうならないように、と子ども達から教えていただいた。

(小原)